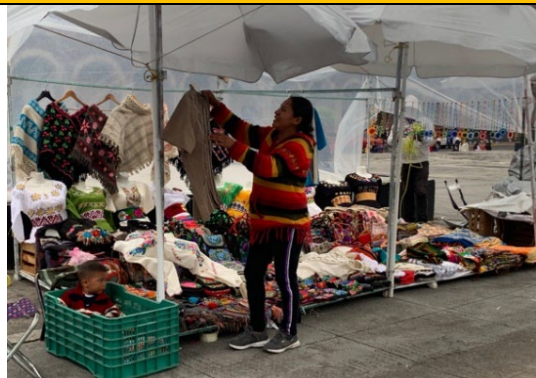


## 国際社会学部

# 内山直子

Uchiyama, Naoko

国際関係コース／ラテンアメリカ地域  
ラテンアメリカ地域研究、開発経済学



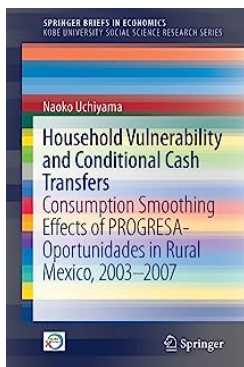
メキシコ州トルカの中央広場で民族衣装を売る女性

## ラテンアメリカと途上国開発

開発経済学とは、応用経済学の一分野で、経済学の理論を用いて開発途上国（発展途上国とも呼ぶ）が抱える諸問題を分析し、どのようにすれば貧困をなくし、すべての人々が豊かな生活を送れるようになるのかを考える学問です。一方、ラテンアメリカ（正式にはラテンアメリカ・カリブ地域）には大小様々な33の独立国が存在していますが、厳密な意味で先進国と呼ばれる国は一つもありません。人口2億人以上を擁し、中国やインドと共にBRICSの一角を担う新興大国ブラジルから、自然災害や政治的不安定に見舞われ国民の80%が貧困層だと言われるカリブ海の島国ハイチまで様々な発展度合いの国が存在しています。ラテンアメリカ地域を主な事例にしながら現在の発展途上国が直面する課題とその背景を考察し、世界から如何にして貧困をなくし、社会を発展させることができるのかを開発経済学の立場から考えます。

## 研究紹介

メキシコを主なフィールドとし、貧困対策として世界的に注目を浴びた条件付き現金給付（CCT）政策（通学・健康診断受診などを条件に貧困家庭に定期的に現金を給付する政策）の貧困削減効果を実証的に研究してきました。最近では、2010年代のメキシコにおける日系企業進出ブームの実態を探るべく、グローバル・バリュー・チェーン（GVC）理論を考慮しながら自動車産業を中心に調査を進めています。



## 担当授業

- 専攻言語スペイン語II
- ラテンアメリカ概説：歴史・社会・文化を知る
- ラテンアメリカ政治経済入門
- 開発経済学
- ラテンアメリカの所得格差と開発

## 関連する分野

- ラテンアメリカ地域研究
- 国際経済学
- 国際金融論
- 国際協力論
- 経済学

## 出版物

- 『Household Vulnerability and Conditional Cash Transfers』
- 『ラテンアメリカ所得格差論：歴史的起源・グローバル化・社会政策』

## 国際社会学部

# 開発経済学 ゼミ

### どのようなゼミか

このゼミでは、途上国の開発に関する諸問題についてラテンアメリカを事例に考えることを目的とします（経済学には限りません）。主な対象はラテンアメリカとなりますが、途上国の開発問題は国・地域を超えて共通点も多く、他地域専攻の学生も歓迎します。

卒論ゼミでは、ラテンアメリカ地域研究および途上国開発に関する卒業論文の指導を行います。各学生のテーマ・専攻地域は多岐にわたることが想定されますので、学生個人の主体的な取り組みと異なる意見を受け入れる懐の深さが不可欠となります。

このゼミは、単に知識を得る場ではなく、活発な議論を通して新たな学問的発見を得る場にしたいと考えています。最初から正解を求めるのではなく、全員で意見を出し合い、考えることによって「解」に辿り着く過程を大切にします。途上国研究を志す場合に特に欠かせないのが、自分の知らない分野にも積極的に興味を持ち、理解し、受け入れる姿勢です。また、ラテンアメリカや他の途上国に関する卒論を書く場合、必然的に外国語文献を参照することになります。しっかり読解力をつけておきましょう。

一本の論文を書くということは、これまで皆さんがやってきた勉強とは180度違う、正解の存在しない世界で自分なりの「結論」を導き出す「終わりのない旅」です。卒論を通して「主体性」と「考える力」を養いましょう。



丘一面に広がるスラム街（ハイチ・ポルトープランス）

### 卒論

- NAFTA 後のメキシコにおける地域収束：β収束による実証分析
- 自動車多国籍企業のメキシコ経済への功罪：技術伝播と途上国経済
- アメリカにおけるメキシコ系移民：移民法の流れと移民への対応
- チリの高等教育政策の独自性と無償化政策についての考察
- フィンランドにおけるベーシック・インカム給付社会実験に関する一考察：『失敗』と呼ばれた原因に着目して
- パキスタンのムスリム財閥：歴史的変遷と経済発展における役割
- 湾岸諸国における移民労働者受け入れシステムとその限界に関する一考察：アラブ首長国連邦を事例に

### おススメの本

- 清水透『ラテンアメリカ五〇〇年：歴史のトルソー』
- 田村剛『熱狂と幻滅：コロンビア和平の深層』
- 村山祐介『エクソダス：アメリカ国境の狂気と祈り』
- 高橋和志・山形辰史『国際協力ってなんだろう：現場に生きる開発経済学』（岩波ジュニア新書）
- 山形辰史『入門開発経済学：グローバルな貧困削減と途上国が起こすイノベーション』（中公新書）



徒歩でアメリカ国境を目指す中米移民キャラバン（2018年10月、AFP）